

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	今後第一段階として4ヶ月に1度の開催を目指している。自治会・入居者・家族の方々も参加を依頼しより充実した運営推進会議を望む。第二段階としては二ヶ月に一度の開催を望む。	運営推進会議の定期的な開催により地域との関わりを親密にし、具体的な取り組み内容を決めて施設として地域貢献できる内容を検討して実践する。	認知症サポーター養成講座や自治会の行事などに参加し、又、施設行事などにも地域の方に参加していただく。運営推進会議においては8、11、1、3月の予定で実施計画をする。	12ヶ月
2	35	非常災害時の避難には近隣住民の協力が欠かせない。ホームに理解があり世話好きで影響力のある民生委員を介して、自治会長や地域住民の協力体制が進むことを期待する。	地域の方とのなじみの関係を構築し、又ボランティアなどでホームの活動に参加して頂き防災への具体的な取り組みを呼びかけていく。	地域の防災活動や地域ネットワーク会議、サロンに参加し利用者、職員、家族が日常的に近隣住民となじみの関係を構築できるようにする。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。